



製品説明

Devio SCX 400/800は、Biampのネットワークオーディオおよび制御デバイスと互換性のある会議ハブです。USBオーディオとHIDの同期により、ハブはBiamp Modenaデバイスまたはユニファイドコミュニケーション（UC）システムに接続されたときに会議オーディオ周辺機器として機能することもできます。

それぞれ4チャンネルまたは8チャンネルのアコースティックエコーキャンセレーション（AEC）を使用して、ユーザーは部屋に必要なマイクの数に合ったモデルを選択できます。

SCXは、主にBiampのビームフォーミングマイク、PoEアンプ、スピーカーで使用するよう設計されています。これらの要素とUCルームシステム、ディスプレイ、カメラを含むシステムは、UC対応の会議室に完全なテクノロジーソリューションを提供します。

セットアップと使用

Devio SCXは、ユーザー構成を必要とせずに、すぐに使用できるように設計されています。直感的なユーザーインターフェイスは、検索やファームウェアの更新などの機能を提供します。このマニュアルで提供される情報は、物理的な接続とデバイスのセットアップに関連しています。

Biamp Launch

Biamp Launchテクノロジーは、カスタムプログラミングを必要とせずに、デバイスの自動検出とチューニングを提供します。さらに、SCXは、完了時に会議スペースの完全なパフォーマンスレポートをユーザーに提供します。

Launchは、組み込みユーザーインターフェイスの[オーディオ]ページの[Launch]ボタンから、またはデバイス自体の前面にある[Launch]ボタンから開始できます。

デバイス

DevioSCXは接続されたデバイスを検出し、それに応じて構成し、以下の機器をサポートします。

- TCM-1、TCM-1A、TCM-1EX
- TCM-X、TCM-XA、TCM-XEX
- TTM-X、TTM-XEX
- EX-UBT
- AMP-450P、AMP-450BP
- HD-1

セットアップと使用

DevioSCXのインストールSCXは、部屋の設計や要件などに便利なほぼすべての場所に設置できます。これには、一般的な会議室のディスプレイの後ろの壁やテーブルの下への設置が含まれます。換気グリルに十分な空気の流れがあることを確認してください。

ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブなどの熱源から離して設置してください。また、水や蒸気の近くに設置することは避けてください。最大周囲動作温度である32~104°F (0~40°C)を超えないようにしてください。

オプションのウォールマウントブラケット

壁取り付けブラケットがデバイスに取り付けられており、簡単に取り外すことができます。

付属のブラケットを使用してSCXを取り付けるために、次のハードウェアが含まれています。

- ネジ (x4)
- 乾式壁アンカー (x4)



図1-ブラケット付きのDevioSCX

必要に応じて、図2に示すように、取り付けブラケットをSCXに固定している4本のネジを外します。

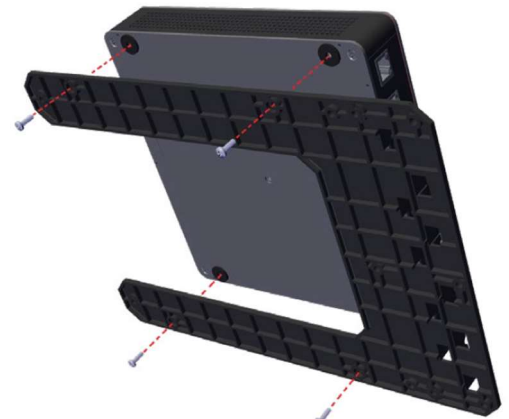


図2-ブラケットの取り外し

1. DevioSCXをインストールする場所を決定します。
- 2.図3に示すように、最適なエアフローが得られるようにSCXを配置します。
- 3.ブラケットを取り付けたSCXを目的の場所に取り付けます。図4参照。
- 4.必要に応じて、付属のジップタイを使用して電源とケーブルを固定します。図4参照。

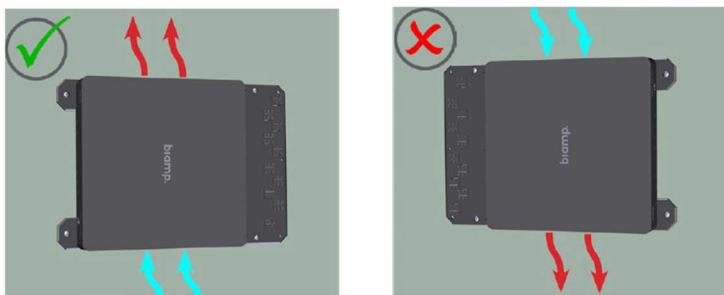


図3-適切な気流

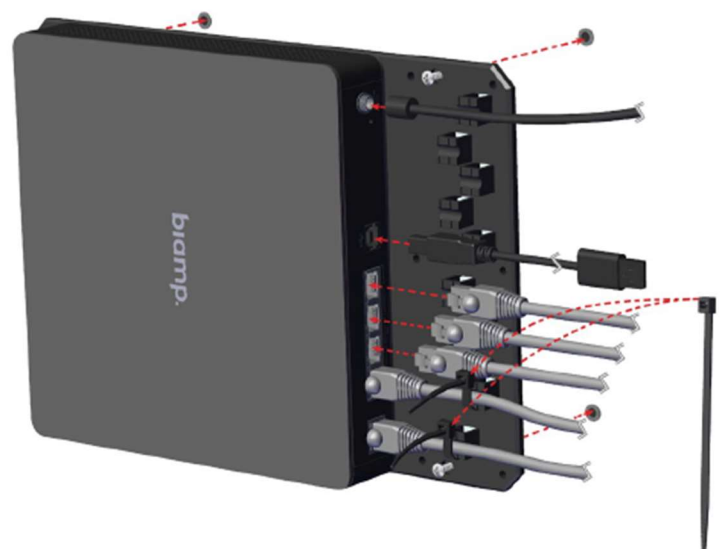


図4-ケーブル管理トレイを使用したDevioSCX壁設置

DevioSCXインストール続き

Biamp Launchは直感的な使いやすい機能で、デバイスを自動的に識別し、Launchプロセス中に行われた測定に基づいてオーディオ設定とパラメーターを調整します。

Biamp Launchは、組み込みユーザーインターフェイスの[オーディオ]ページの[Launch]ボタンから、またはデバイス自体の前面にある[Launch]ボタンから開始できます。SCXでのLaunchを起動するには、次の手順を参照してください。

1.スピーカーとマイクが少なくとも約1m離れていることを確認して、すべてのデバイスを接続します。

- SCXデバイスからLaunchするには、フロントパネルの起動ボタンを押します。スピーカー出力で、ボタンをもう一度押すように要求します。録音されたアナウンス（英語）は、自動化されたプロセスが開始されようとしていることと、プロセスがいつ終了するかをユーザーに通知します。
- 組み込みWebインターフェイスから DevioSCX にアクセスしてLaunchするには、デバイスのIPアドレスが必要です。Biamp Discovery ツールをダウンロードし、アクセスしてください。ドロップダウンからターゲットSPLdBおよびUCベンダーを選択し、[Launch]をクリックします。

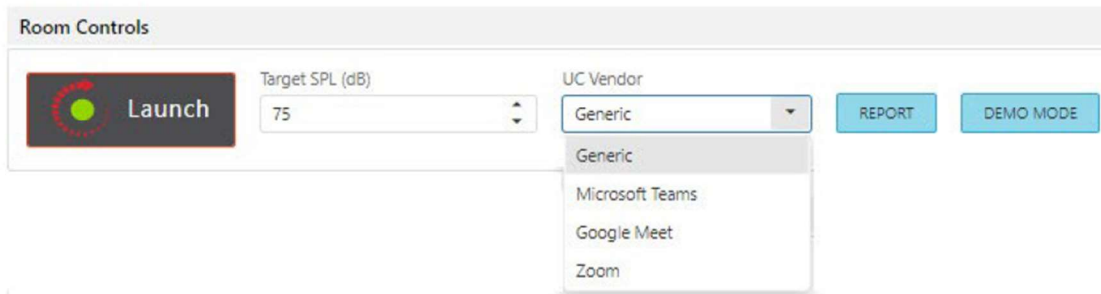


図5 - Launch

2.録音されたアナウンス（英語）は、自動化されたプロセスが開始されようとしていることをユーザーに通知し、[Launch]ボタンは起動が進行中であることを示します。

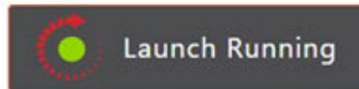


図6 - Launch Running

3.Launchプロセス中に、スピーカーはSCXが以下を測定していることを示すために多数のスイープを発します。

- 室内音響
- マイクとスピーカーの間の距離
- スピーカーの周波数応答
- 部屋のリスナーのオーディオレベル（SPL）

4.Launchプロセスが成功すると、SCXは測定値を使用して、出力ボリュームレベルを含むさまざまなシステムパラメータを調整し、目的のターゲットSPLを達成します。調整されたパラメータは以下のとおりです。

- 出力（スピーカー）レベル制御-目標SPLを達成するため
- 出力（スピーカー）リミッター-最大SPLを超えないようにします
- Parlé処理ブロックパラメータ
- 室内音響（普通/良い/素晴らしい）
- NLPLレベル
- ノイズリダクション

5. Biamp Launchが失敗した場合、ブロックパラメータの調整が適用されない場合があります。いずれの場合も、ステータス情報を提供するプロセスの最後に、別の録音されたアナウンスが再生されます。

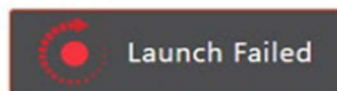


図7 - Launch Failed

6.Launchが成功すると、Launch中に行われた部屋の音響と調整に関する情報を提供するレポートカードが生成されます。[レポート]ボタンをクリックして、レポートカードを確認します。



図8 - Launch Report



接続

Devio SCXエンクロージャーは、スチールと成形プラスチックコンポーネントの組み合わせです。通常の会議室のディスプレイの後ろの壁に設置するか、付属の取り付けブラケットを使用してテーブルやクレデンザなどの平らな面に設置するように設計されています。

1. イーサネット

RJ-45ネットワークポート×1

2. イーサネット (PoE +)

接続された周辺機器に電力を供給するためにPoE+を提供するRJ-45ポート×4

3. USB

Devio SCXには、UCルームシステムへの接続を提供する単一のUSBタイプBコネクタが含まれています。

4. リセット

工場出荷時のデフォルトにリセットするための凹型押しボタン。

5. 電源

電源コネクタは2.5mmバレルタイプを使用しています。ネジ式ロックは、電源ケーブルが引き抜かれるのを防ぎ、電源が2.5mmバレルを使用する他の低電圧デバイスに接続されるのを防ぎます。

RJ45 AVBポート (PoE + /非PoE +) ステータス

ステータス

イーサネットリンクがダウンしています
イーサネットリンクがアクティブです
PoEは電力を供給しています
データがアクティブ
データアクティブでない (リンクアップあり)

LEDインジゲーター

両方のLEDがオフ
右LED緑色の点灯
右LEDオレンジ色点灯
左のLEDが緑色に点滅
左LED緑色点灯

Devio SCX Front Panel

フロントパネルのLED

Devio SCXのフロントパネルには9つのマルチカラーLEDがあり、ユーザーにさまざまな情報を提供します。



1. 電源表示

ステータス	LEDインジゲーター
No Power 正常に動作	Off 緑点灯

2. デバイスステータス

ステータス	LEDインジゲーター
No Power デバイスが起動しています デバイスは完全に起動/準備ができています デバイスはロケットモードです（ソフトウェアからトリガーされます）	Off 黄色点灯 緑点灯 緑点滅

3. アラームステータス

ステータス	LEDインジゲーター
アラーム状態なし ユニットに1つ以上のメジャーアラームが存在します ユニットに1つ以上のマイナーアラーム状態が存在します* *メジャーアラームが存在しない場合のみ。 メジャーアラームはマイナーアラームを上書きします。	Off 赤点灯 黄色点灯

4. RJ45ポートステータス

ステータス	LEDインジゲーター
イーサネットリンクがダウンしています イーサネットリンクがアクティブです デバイスはロケットモードです（ソフトウェアからトリガーされます）	Off 緑点灯 緑点滅

4. Launch

LED Indicator

Launchが必要（緑点滅）

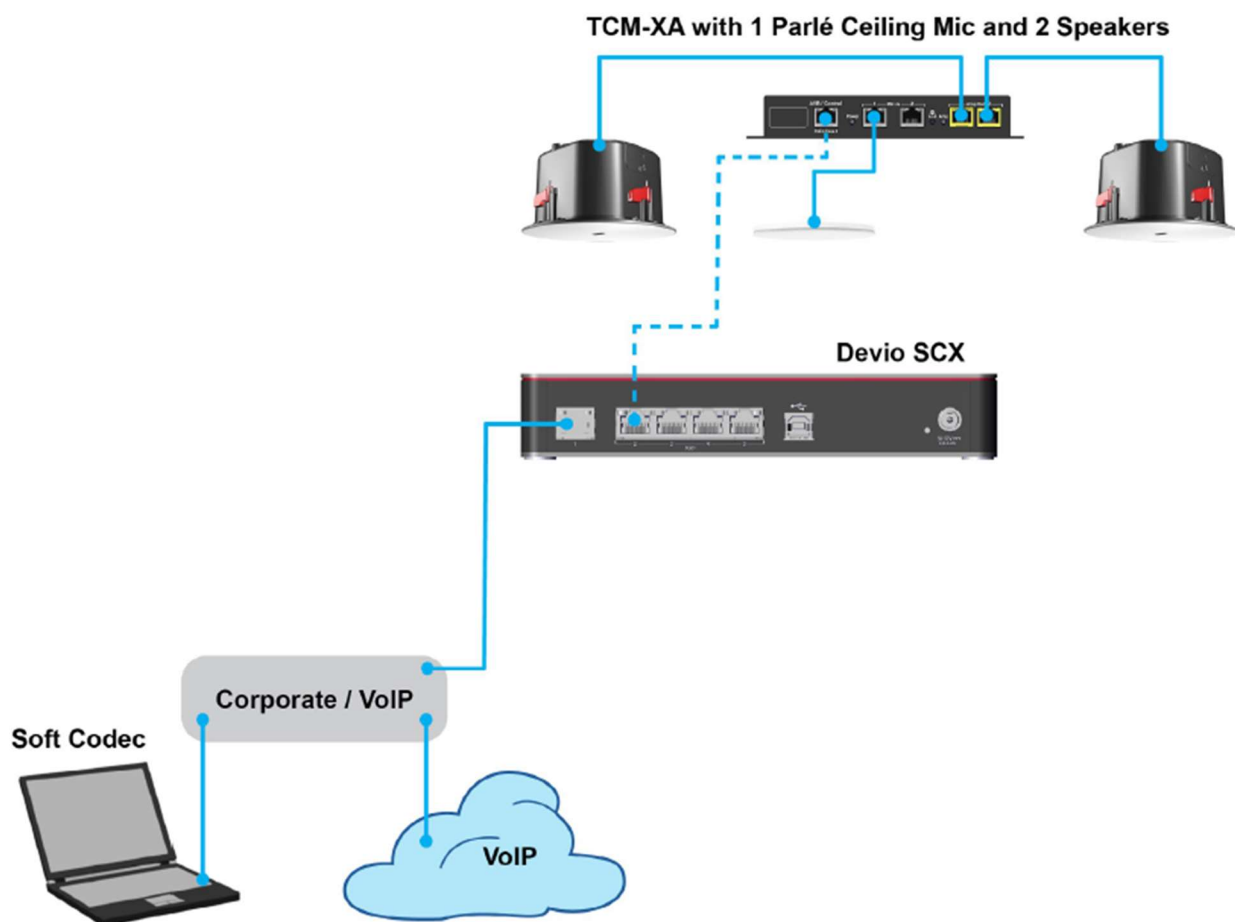
Launch進行中（赤/緑の点滅）

Launch 成功（緑点灯）

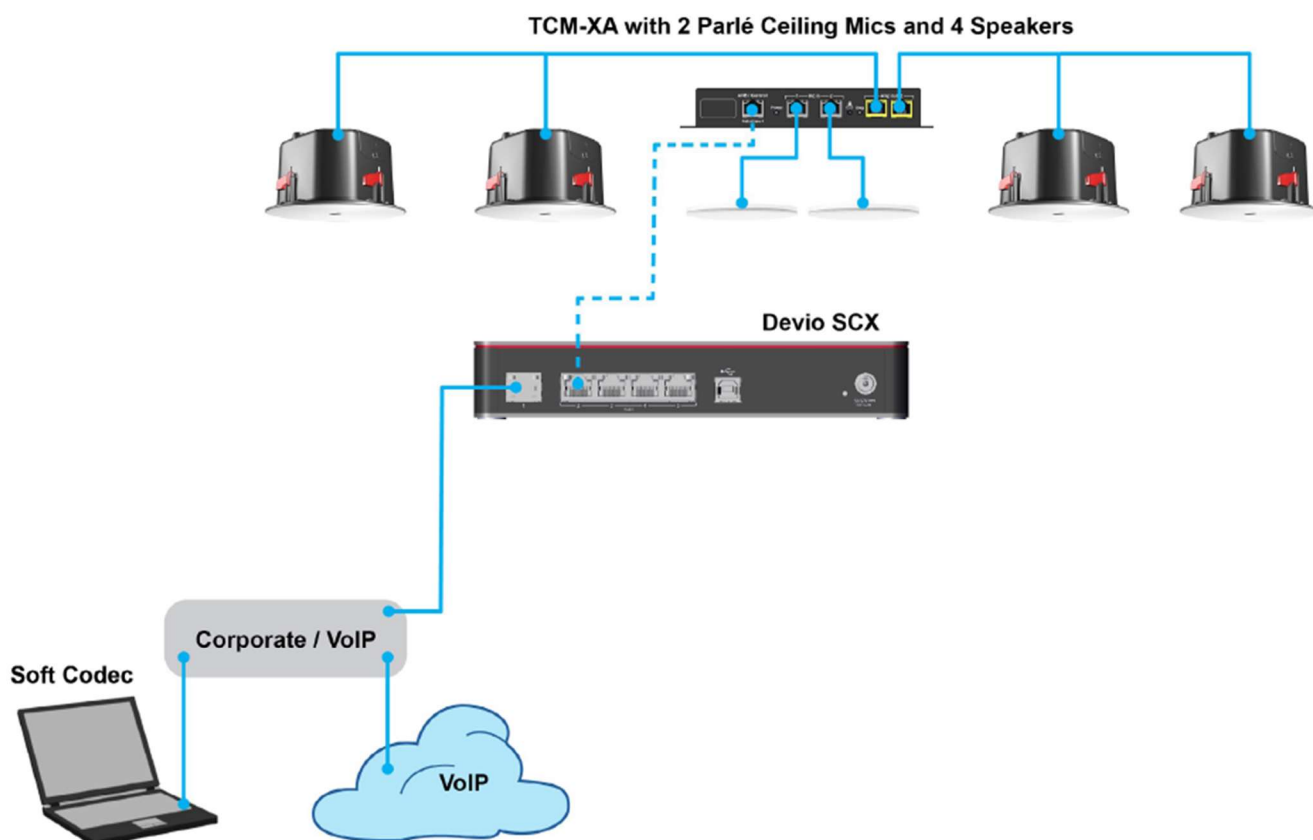
Launch 失敗（赤点灯）

DevioSCXシステムの展開例

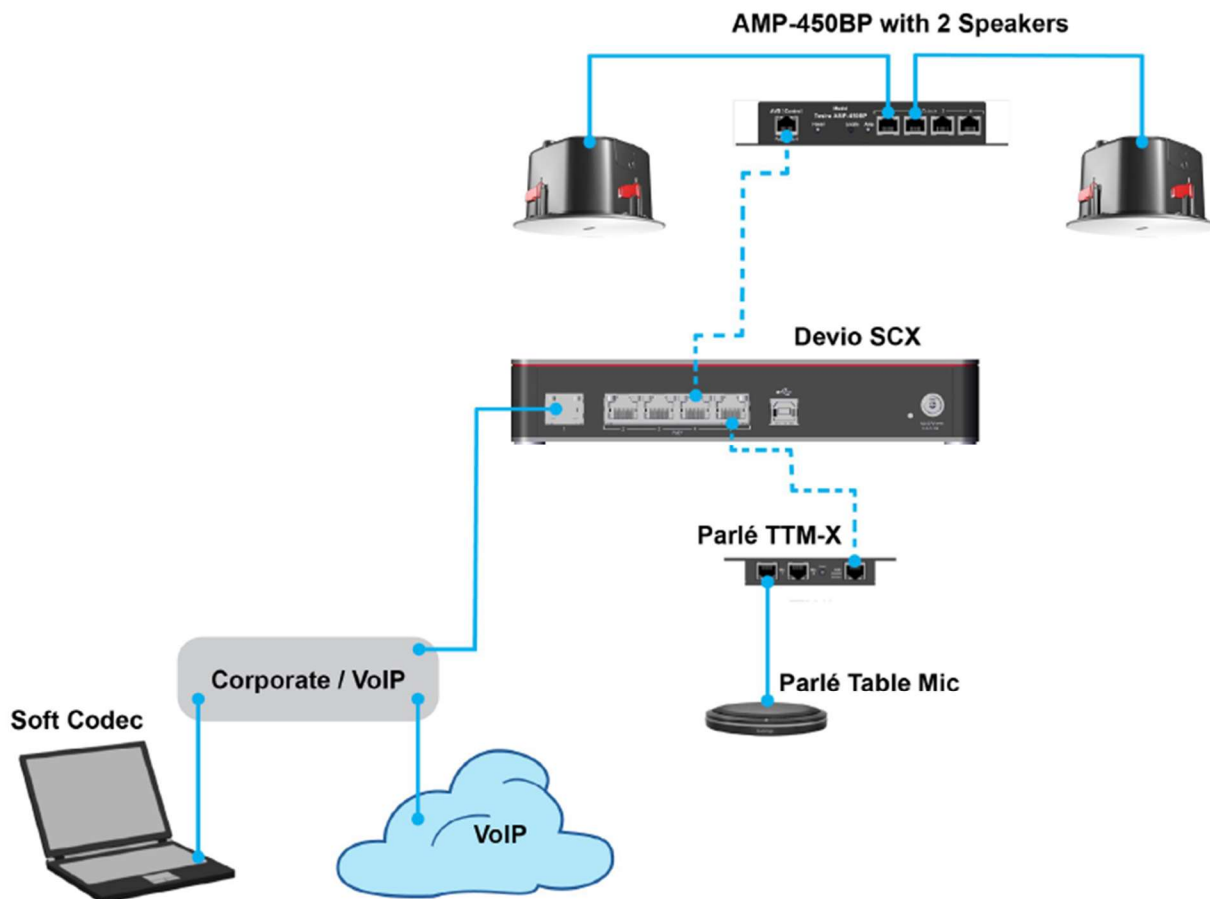
シーリングマイク1台を備えた Devio SCX400 を用いたミディアムミーティングルーム例



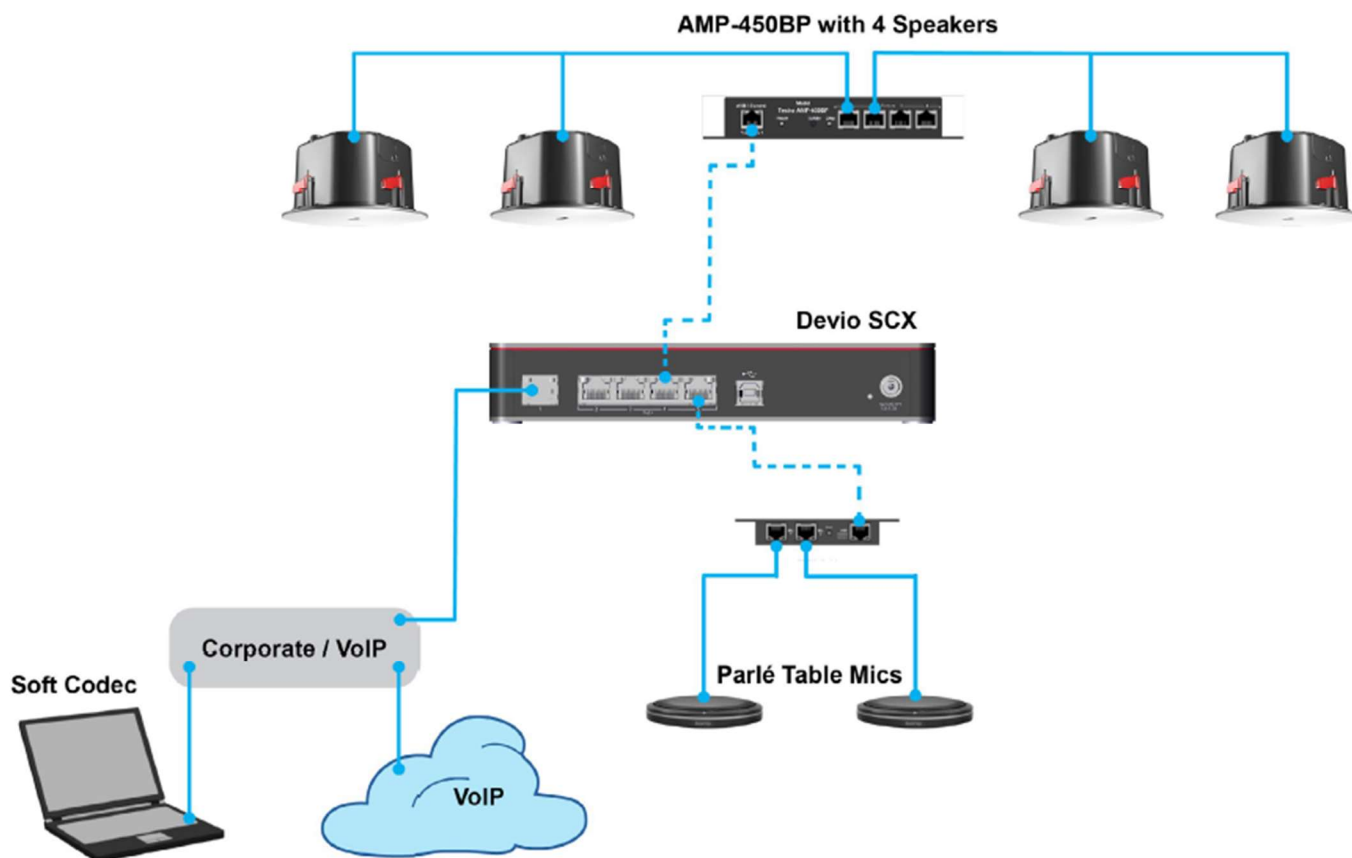
2台のシーリングマイクを備えた DevioSCX400 を用いた大会議室例



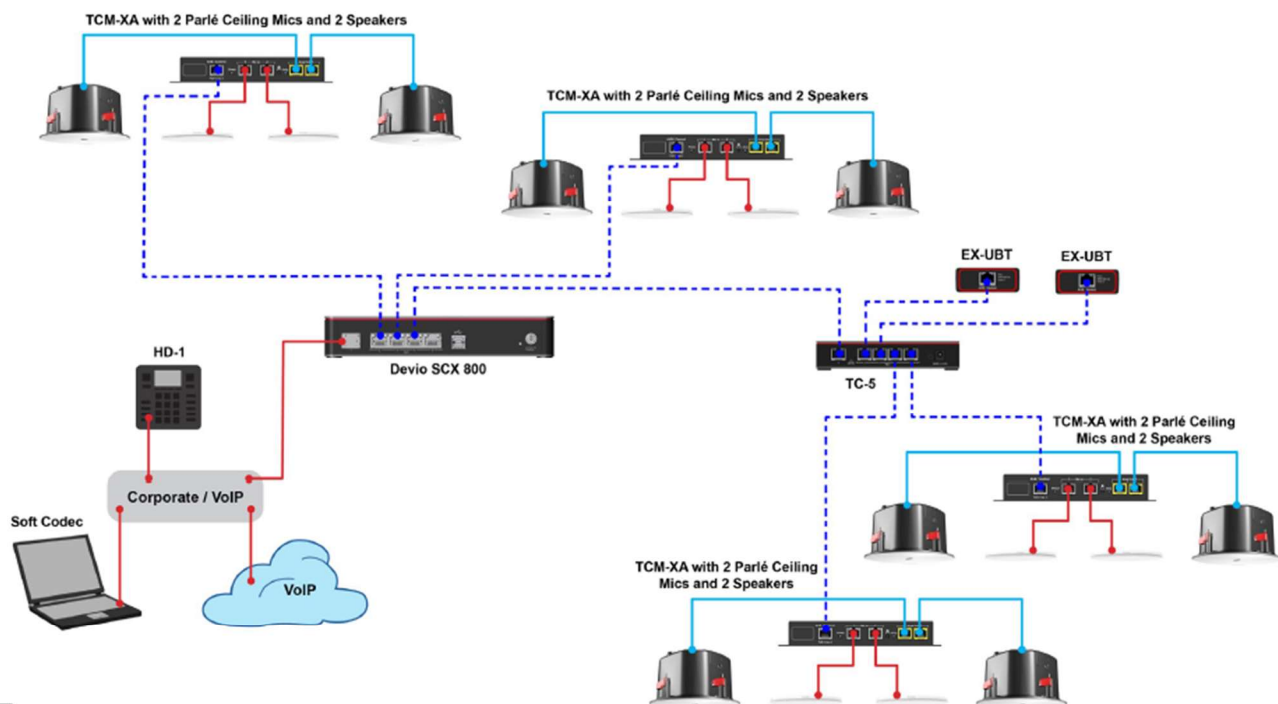
1台のテーブルトップマイクを備えた DevioSCX400 を用いたミディアムミーティングルーム



2台の卓上マイクを備えた DevioSCX 400 を用いた大会議室例



8台の天井マイクを備えた DevioSCX800を用いた大会議室例



Cable Type

Cat-5e	—
USB	—
AVB Ports	- - -
Dante Traffic	- - -